

## 埼玉県シニア 40 サッカーリーグ大会実施要項

名 称	埼玉県シニア 40 サッカーリーグ
主 催	(公財)埼玉県サッカー協会／埼玉県シニアサッカー連盟
主 管	埼玉県シニアサッカー連盟 O-40 運営理事会 ※O-40 運営理事会 O-40 統括理事および統括理事代行を中心に、各リーグ運営委員長、前期各リーグ運営委員長、担当理事および統括理事が任意指名したメンバーにより構成する。
期 日	当該年度 3 月から 12 月の日曜日を基本とする。
会 場	埼玉県内または近隣各都県の各競技場で行うことを基本とし、芝生(天然・人工)会場が確保できる場合は優先して使用する。
出場チーム	埼玉県シニアサッカーリーグ O-40 の 1 部、2 部、3 部 A/B リーグに在籍しているチームとする。
参加資格	1.(公財)日本サッカー協会、および埼玉県シニアサッカー連盟に登録している選手に限る。当該年度内(翌年 4 月 1 日まで)に 40 歳に到達している者。 2.本大会に出場する選手は、JFA 選手証または登録選手一覧および埼玉県シニアサッカー連盟登録申請書を当該大会へ出場するまでに各リーグ運営委員長に提出または当日に必ず持参し、提示すること。 3.JFA 選手証または登録選手一覧に証明写真が未貼付の選手は本大会に出場できない。特例として、本人確認が出来る身分証明書(運転免許証等、本人写真が添付されている身分証明書)を提示する事により出場を許可する。
競技規則	当該年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目について本大会の運を規定する。
大会規定	1. 競技のフィールドは、天然芝又は人工芝又は土にて行う。 2. 試合球は、モルテン社製『ヴァンタジオ 4900 (品番：F5A4900 または F5N4900)』とする。 3. 本大会の出場可能人数は、メンバー提出用紙に記載された人数とする。 4. 一度退いた選手は、再交代が認められた場合のみ再び出場することができ、且つ何回でも交代可能とする。 5. キックオフ 45 分前に各チームはメンバー提出用紙 3 部を大会本部に提出すること。 6. 前試合の後半開始時間(キックオフ 30 分前)を目安にマッチ・コーディネーション・ミーティングを大会本部にて行う。各チーム代表者 1 名以上が必ず出席し、ユニフォーム (FP・GK の正・副両方) を提示すること。 7. ベンチ入りは、提出メンバー表記載選手及びチーム役員、スタッフのみとする。 8. チームベンチの位置は、本部からフィールドに向かって左側をホームチーム(組合わせ表の左側)、右側をアウェーチーム(組合わせ表の下段)とする。 9. テクニカルエリアを設置し、戦術的指示については、テクニカルエリア内からその都度 1 人(監督、コーチ、またはスタッフ)のみとし、それ以外は一切認めない。 10. ランニングタイムを基本とする。例外として GK/FP が負傷し、すぐにフィールド外へ移動することが出来ないと主審が判断した場合はアディショナルタイムを適用する。但し、前後半各 3 分間を上限とする。また、アディショナルタイムの表示は行わない。

11. 負傷した競技者を確かめる為に、主審から入場を許可される人員の数は 2 名までとする。
12. プラスチック、または類似の素材で出来たスポーツ眼鏡以外は使用禁止とする。
13. ネックウォーマーは使用禁止とする。
14. 日程の期間内で全試合が消化できなかった場合、終了月末時点での順位で確定する。また、節で未消化の試合がある場合（各チームの消化試合数にばらつきがある場合）、未消化試合がある節は成績に反映させず、順位の設定を行う。

#### 懲罰規定

1. 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則る。
2. 本大会において、退場、退席を命じられた選手、役員、スタッフは、チームに関与できない場所まで移動すること。また、出場停止処分を受けた試合数の同一競技会への出場および会場入りを不可とする。
  - (1) 以降の処分については、埼玉県シニアサッカー連盟フェアプレー・規律部会の判断により決定し、当該チームの監督に発行する通告書をもって確定とする。
  - (2) 退場、退席（1 試合警告 2 回による退場、退席を含む）による出場停止処分は、同一競技会（埼玉県シニアサッカー連盟が定める「警告・退場による出場停止取り扱い基準」）における直近の試合で順次消化する。
  - (3) 出場停止処分は同一競技会で消化しない限り、他カテゴリーの同一競技会への出場は認めない。
  - (4) 出場停止処分が当該年度内に消化しなかった場合、次年度の同一競技会で消化する。
  - (5) 退場、退席による出場停止処分は、同一競技会のみにも適用されるものとし、JFA/KTFA 主催大会には適用しない。
3. 本大会において、累積 2 回の警告を受けた選手、役員、スタッフは、次の同一競技会への出場および会場入りを不可とする。
  - (1) 警告の累積による出場停止を繰り返した場合、2 回目以降は 2 試合の出場停止処分とする。
  - (2) 出場停止処分は、同一競技会における直近の試合で順次消化する。
  - (3) 同一試合で 2 回の警告を受けて退場処分となった場合、その 2 回の警告は累積しないが、警告 1 回を受けた後にさらに退場処分を受けた場合は累積される。
  - (4) 同一試合で警告累積による出場停止と退場による出場停止は同時に科される。この場合、退場による出場停止を先に消化する。
  - (5) 出場停止処分は同一競技会で消化しない限り、他カテゴリーの同一競技会への出場は認めない。
  - (6) 出場停止処分が当該年度内に消化しなかった場合、次年度への繰越しはしない。
  - (7) 警告の累積による出場停止処分は、同一競技会のみにも適用されるものとし、JFA/KTFA 主催大会には適用しない。
4. 本大会における試合数が 10 試合以上のリーグは警告 3 回、10 試合未満のリーグは警告 2 回を受けた選手が、次の 1 試合に出場することが出来ない。尚、警告については次年度に繰り越さない。

#### 大会形式

- 1.1 部リーグ 12 チーム、2 部リーグ 12 チーム、3 部リーグ A/B 各 10 チーム（計 20 チーム）の合計 44 チーム、3 部リーグ制で行う。
2. 1 回戦総当たりのリーグ戦を行い、試合の「勝利チームに勝ち点 3」、「引き分けチームに勝ち点 1」を付与し、「敗戦チームは勝ち点 0」とする。
3. 1 部リーグおよび 2 部リーグの順位は、次の通り決定する。
  - (1) 総勝ち点 (2) 得失点差 (3) 総得点 (4) 当該チーム同士の対戦成績 (5) 抽選
 3 部リーグ A/B に関しては、A/B それぞれリーグ戦にて順位を決定後、各順位において

て順位決定戦を行なう。尚、各グループ2位3位の4チームによる順位決定トーナメントを実施し、順位を決定する。順位決定戦において引き分けの場合、PK方式(5人)により勝敗を決定する。PK方式(5人)により勝敗が決しない場合、サドンデス方式を採用し、勝敗を決する。

4. 試合時間は、次の通りとする。

1部リーグ 60分(30分ハーフ)

2部リーグ 60分(30分ハーフ)

3部リーグA/B 60分(30分ハーフ) ※順位決定戦は日程を鑑み検討する  
ハーフタイムのインターバルは、原則5分間以内とする。

5. 以下の場合には不戦敗扱いとし、「0対3」とする。

(a) 試合開始時刻までに試合成立人員8人に満たない場合。

(b) 未登録選手が出場した場合。(後に発覚した場合も含む)

(c) 埼玉県シニアサッカー連盟フェアプレー・規律委員会で出場不可等の処分が決定された場合。

6. 1部リーグ、2部リーグ、3部A/Bリーグの昇降格及び入替えについては、基本次の通りとする。但し、各リーグのチーム数増減や不測の事態が発生した場合、下記運用に変更が生じる可能性がある為、詳細運用については当該年度の「埼玉県シニアサッカーリーグ入替戦大会要項(O-40)」に準ずる。

<昇格>

2部リーグ優勝と準優勝の2チーム、及び3部リーグ各グループ1位チームは、上位リーグへ自動昇格とする。

<降格>

1部リーグ及び2部リーグの11位と12位の2チームは、下位リーグに自動降格とする。

<入替>

1部リーグの10位は、2部リーグ3位との入替戦を行う。

2部リーグの10位は、3部リーグ3位との入替戦を行う。

※各リーグの入替戦は、リーグ戦全日程が消化した後に行う。

ユニフォーム 1. 「<別紙>2024年度埼玉県シニアサッカー連盟O-40ユニフォーム規程」に則る。

試合運営

1. 試合前後のシェイクハンドセレモニーを実施する(試合時間によりセレモニー割愛可)

2. 各リーグ運営委員長は、警告、退場者が出た場合、試合翌々日までに「警告・退場累積記録」をフェアプレー・規律委員会委員長および関係者に提出する。

3. 雷の予兆があった場合は、会場担当、審判員、マッチコミッショナーの協議のうえ、当該試合の一次中断、中止、延期(再試合)等の判断を行い、その場合の処置は以下とする。

a) 試合の一時中断判断をした後、雷雲が遠ざかって雷鳴が聞こえなくなった後、20分以内に雷音が確認されなくなった場合は、試合を再開することができる。

b) 試合開始前および前半終了前に中止判断が下った場合は、延期(再試合)とする。また前半終了時又は後半途中で中止判断が下った場合は、前半終了時点のスコアで勝敗を決定する。同点の場合は、3部リーグの順位決定戦のみ両チームの監督または監督代行の立会いの下で当該主審によるコイントスで勝敗を決定する。それ以外は引き分けとする。

c) 延期試合の日程については、後日、埼玉県シニアサッカー連盟O-40運営理事メンバーにて協議のうえ、決定され次第、再試合対象チームの運営委員及び連絡担

当に通達を行う。

4. 雷以外（荒天など）での試合中断の場合は、中断時間 20 分以内の回復がなければ、雷による中止と同じ要領で対応する。
5. 埼玉県シニアサッカー連盟及び O-40 運営理事会が定める「熱中症対策」を実施する。熱中症対策期間は、6 月中旬～9 月中旬を基本とし、熱中症対策期間以外でも試合当日の気温や湿度を考慮したうえで、都度マッチコーディネーションミーティングで飲水タイムの要否を決定する。尚、2024 年シーズンは新型コロナウイルス感染防止対策は実施しない。各チームで飲水ボトルをグラウンド脇に置くなどを実施可。
6. 試合出場選手のマスク着用について、不織布マスクなど鼻付近に固形物が入っているものには、危険防止の為、着用を不可とする。固形物が入っていないマスクの着用は可能とする。但し、気温や湿度が高い時など、マスク着用により高温多湿な状態を生み出し、「熱中症」を発症するリスクが高まる為、マスクを着用しないことを推奨する。
7. チーム事情により試合を棄権する場合には、O-40 代表理事、各リーグ運営委員長と当該試合の対戦相手に速やかにその旨の連絡を行い、了承を得る事とする。（原則 2 週間前）当該試合については不戦敗とし、そのリーグ戦の試合時間は空きとする。尚、棄権により不戦敗となったチームは大会形式 5.のスコアを適用且つ当該日に割当てられている審判・MC 担当は予定通り対応すること。

#### マッチ コミッショナ ー

1. リーグ日程表で定められた割当てにより、各チーム 1 名のマッチコミッショナーを帯同する。
2. 以下の注意事項を順守する。
  - (1) 試合開始 30 分前までに両チーム代表者 1 名以上及び審判員を招集し、「マッチ・コーディネーション・ミーティング (MCM) での対応内容」に沿ってマッチ・コーディネーション・ミーティングを行う。
  - (2) 審判員との打合せを行う。（試合開始前、ハーフタイム時、試合終了後）
  - (3) メンバー表に記載されている追加登録選手については、参加資格 3 項で謳われている内容に準じた対応を行う。
  - (4) 「マッチコミッショナー報告書」を作成し、試合終了後、大会本部に提出する、
  - (5) 大会本部に配備されている「マッチ・コーディネーション・ミーティング対応チェック表」に基づく対応を行う。

#### 審判員

1. リーグ日程表で定められた割当てにより、各チーム主審 1 名・副審 2 名の帯同審判員にて行う。また、審判員資格 4 級以上の保有者による対応を原則とする。但し 1 部リーグについて主審は 3 級審判員での対応を推奨する。
2. 埼玉県以外で審判員資格を取得した帯同審判員の審判対応を許可する。
3. 審判員は、以下の注意事項を順守する。
  - (1) 本部から審判カードを受領する。
  - (2) 4 名全員が審判服を着用する。
  - (3) メンバー表による出場選手の確認及びユニフォーム、装身具等の確認を行う。
  - (4) 試合開始、終了時間を厳守する。アディショナルタイムの適用及びその他ローカルルールについては、マッチコミッショナー又は大会本部に事前確認を行う。
  - (5) 試合終了後、結果をマッチコミッショナーに報告する。

#### 会場運営

1. O-40 合同運営委員会および O-40 運営理事会にて決定されたリーグ日程表で割り当てられた会場運営担当チームは、「会場担当役割り」に基づく対応を行い、次の項目に

ついて円滑且つ誠実に実施する。

- (a)メンバー提出用紙を試合開始 45 分前までに受け付け、メンバー提出用紙に記載された選手の出場資格有無の確認（メンバー提出用紙マスターおよび健康調査票の照合）についてマッチコミッショナーに依頼する。
  - (b)出場資格無し及び警告累積又は退場による出場停止処分の該当者がメンバー表に申告されている場合は、当該選手を試合会場から速やかに立ち退くようチーム代表者及び監督またはそれに準ずる者に指示を行う。
  - (c)マッチコミッショナー報告書・メンバー提出用紙・審判記録カードを速やかに（警告・退場者が出ない時は1週間以内）所属リーグの運営委員長へ提出する。
  - (d)警告・退場者が出た場合は、試合翌日までに警告・退場者が記載された「マッチコミッショナー報告書」及び「警告・退場累積記録」を所属リーグの運営委員長経由フェアプレー・規律委員会委員長に提出する。
2. 雨天による試合中止の連絡は、試合当日の午前 7 時を目安に各チーム運営委員又は連絡担当に行う。
  3. 試合用ボール、副審フラッグ、AED等を本部に用意する。
  4. 会場設営と後片付けを、以下の通り行う。
    - (a)試合コートのライン引き/本部の設置と撤去/ホーム、アウェーベンチの設置と撤去。
    - (b)ゴールネット及びコーナーフラッグ等の設置を第 1 試合の 2 チームに、撤去を最終試合の 2 チームに指示する。
    - (c)全試合終了後、周辺の清掃や忘れ物の確認を行う。

## 表彰

1. 各リーグ戦の優勝チームと準優勝チームを以下の通り表彰する。
  - (a)表彰状の付与→各リーグ優勝チーム/1部リーグ準優勝チーム
  - (b)奨励金の付与→1部リーグ優勝/1部リーグ準優勝チーム
2. 1部リーグ優勝及び1部リーグ準優勝チームには、「JFA 全日本 O-40 サッカー大会 関東地区予選会」又は「KTFA 関東 O-40 サッカー大会」の出場権を得る為の代表決定戦への出場資格を付与する。代表決定戦については、別途定める「埼玉県シニアサッカーリーグ 代表決定戦実施要項(O-40)」に則って実施する。

## その他

1. 埼玉県シニアサッカー連盟は、当該年度 10 月末日までに次年度参加希望チームの申込みを受け付け、埼玉県シニアサッカー連盟代表理事会にて承認する。但し、代表理事会の開催が遅れる場合には O-40 合同運営委員会の了解（合同運営委員会の開催が困難な場合、O-40 運営理事会の了解で可とする）のうえ、埼玉県シニアサッカー連盟会長が承認を行い、その後、代表理事会にて報告する。なお、申込み期限を過ぎた場合は、都度 O-40 統括理事およびシニアサッカー連盟会長が協議を行い、申込み可否を決定する。
2. 埼玉県シニアサッカー連盟は、当該年度 12 月 15 日までに次年度からのリーグ脱退及び休部を希望するチームの申込みを受け付け、埼玉県シニアサッカー連盟代表理事会にて報告する。休部については、O-40 運営理事会で協議のうえ承認可否を決定する。
3. 本要項に規定されていない事項については、O-40 運営理事会による協議または O-40 合同運営委員会において協議の上、決定し、必要と判断した事項について、埼玉県シニアサッカー連盟幹部会又は代表理事会にて報告を行う。

改定 2023年01月29日  
改定 2022年03月09日  
改定 2021年11月18日  
改定 2021年03月10日  
改定 2020年10月05日  
改定 2019年10月10日  
改定 2017年01月28日  
改定 2016年02月06日  
改定 2015年01月14日  
改定 2014年02月16日  
制定 2013年05月25日